

日本トイレ協会メンテナンス研究会

NEXCO 中日本の 「美化ピカトイレ」を視察

定例研究会 200 回目の記念視察企画

快適な美しさのヒミツを徹底検証

高速道路のトイレを集めて見学する珍しい視察が昨年12月18日、NEXCO中日本東京支社で実施された。主催者は今年創立40年を迎える「日本トイレ協会」(山本耕平会長)に組織される「メンテナンス研究会」。快適なトイレ環境の創造を目指して、定例研究会を開催している中で、200回目の記念視察として企画されたもの。民営化以降、「おもてなしトイレプロジェクト」を推進しているNEXCO中日本の「美化ピカトイレ」に着目しようというものだ。

今回の視察は、日本トイレ協会メンテナンス研究会副代表幹事の白倉正子さんと、同協会理事でNEXCO中日本東京支社のトイレ3賢人として知られる山本浩司さんと、NEXCO中日本の旧交が交差する「200回記念にふさわしい大型企画はないか」と模索していたメンテナンス研と「トイレの維持管理に専門的に取り組んでいる会員との交流から新しい知見が得られれば」と考えていた東京支社の思いが、これまでになかった「トイレツアー」へと繋がった。視察対象となったトイレは、忘れ物センサーが導入された東名・駒門PA⑤、清掃ロボットが導入された新東名・浜松SA④、木造トイレとしてリニューアルされた東名・新城PA⑥の3カ所。山本会長を筆頭に、トイレ設備メーカー、トイレ清掃業、水道工務店、洗剤の専門家、排水管洗浄会社、電波管理システム会社など、幅広い業界から約15人が参加。NEXCO中日本、中日本ハイウェイ・メンテナンス東名、中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京の担当者などの説明を受けながら、清掃のしやすいトイレ構造や、臭気対策をはじめ、尿漏れに悩む男性からニーズのあるサニタリーボックス整備の必要性など、様々な視点から意見を交わした。



視察を終え、豊田保全・サービスセンターで意見交換会も催された



駒門PA⑤
「お客様のスムーズなご利用。をテーマに整備されている駒門PA⑤。一目で全体が見渡せる「パノラマ視点」を導入したレイアウトについて、トイレ3賢人の山本浩司さんが説明。とにかく広々とした雰囲気。清掃時にはカーテンで空間が仕切られるが、この広さなら閉塞感はない。忘れ物センサーや消臭システムも試行導入され、快適



品質で選べば
朝日フェンス

さまざまな空間を機能と品質でサポートします。



WIRE NET & FENCE
朝日スチール工業株式会社
http://www.asahi-fence.co.jp

本社 香川県高松市花園町1丁目2番29号 TEL 087-833-5151
東京 03-3239-4815 大阪 06-6244-1910 九州 092-471-7621
名古屋 052-932-3500 仙台 022-263-1790

浜松SA⑤

清掃ロボットが試行導入されている浜松SA⑤では、トイレ入口のロビーやトイレ内部で実際の清掃状況を視察。中日本ハイウェイ・メンテナンス東名の伊藤宏教さんが、少量の水とスポンジによる乾式清掃の様子を詳しく説明した



新城PA⑥

再生可能資源である木材を用いて持続可能社会構築に貢献したいと昨年改築された新城PA⑥。愛知県産木材を使用するなかで、新城市の鳳来寺山に代表される杉等が利用されている。NEXCO中日本浜松保全・サービスセンターの鈴木順也副所長の案内で中に入るとふわっと杉の香りが広がり、リフレッシュ。視察団からは、既存鉄骨トイレと比較した際の清掃のしやすさなどについて活発な質問が寄せられた



NEXCO中日本東京支社と知見を交換



消臭機能のある男性小便器の仕切り板の
試行設置に感服する白倉さん

日本トイレ協会メンテナンス研究会副代表幹事

白倉正子さん

公共トイレは「管理者の戦場」だと私たちは捉えています。つまりお客様の使いやすいや見た目の美しさ以外の、清掃のしやすさ、コスト問題、マナーの悪い使用者への対応など、課題が噴出するからです。視察中は肉厚な情報量の多い研究への勇気をいただきました。今後の研究への一歩となりました。

しかしこれらを語り合う機会はないかなあありません。こうした「表面化しにくいリアル」にいち早く着目し、独自の視点で対策を講じているNEXCO中日本東京支社様の活動には敬意を表します。そしてこれらのトイレを視察できたことは、

将来的に設置されている消臭機能のある男性小便器の仕切り板の存在です。設備を作る前から、維持管理を逆算する仕組みは世界的にも珍しいでしょう。こうしたチャレンジを今後してほしいです。



長篠・設楽原の戦いで活躍した馬防柵をモチーフにした入口



男性トイレには、埋め込み式のサニタリーボックスが装備されていた(補助便座右部)



補充用の紙が目視できる、しゃれたデザインのトイレトーパーホルダー